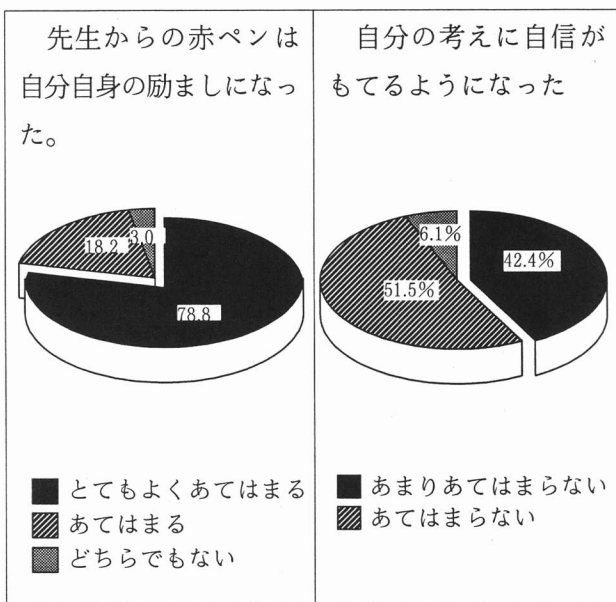


### 3 「自分の考えを深めるカード」への支援

#### (1) 児童の感想

一番最初の授業の時は、なんか自分の考えに自信があまりなくて、はっきり言うところがいいのかなどとふあんでいました。しかし一番最初に、プリントがわたされたときに、先生が赤ペンで私の分が、たことなど、考えたことなどに、赤い線をひいてくれて、私はとてもうれしかったです。また、この先生が赤い線をひいていくことによって、自分の分がたことや、考えたことなどに、自信が湧いてきました。だから私にとって先生の赤ペンは、心のほけみになっていました。ためらうことも毎日楽しく、プリントの先生の言葉がまじまじと聞いていました。

#### (2) 児童の実態



自分の考えに自信が持てるようになり、教師からの励ましが、児童の心の励みになっていることがわかる。

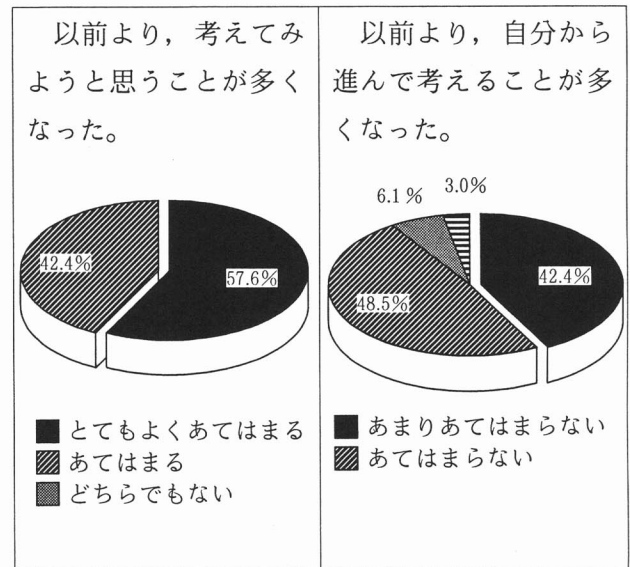
### 4 意欲的に思考活動する授業について

#### (1) 児童の感想

今までの授業では、あまりそのようなことは思わなかったけれど「もののけ方」を勉強して自信がもてるようになりました。自分たちで大きな言葉問題を立て、予想してみたり、先生が言った実験方法や自分たちで考えた実験方法で、実験をしてみました。自分の予想がはたけたりしたけどおもしろい。予想をたてたり、実験をやりながら自信がだんだんもてるような気がしたからです。

自分で予想したり、計画して実験をやりとげているうちに自信がついてきたことがわかる。

#### (2) 児童の実態



ほとんどの児童が考えてみようと思うことが多くなり、自分から進んで考えるようになっている。

#### (3) 指導担当教師の感想

子ども達から出される疑問点や学習計画の流れを事前に把握して行った。全体の課題に対して自分の課題を立てさせ、それを解決させたことで子どもは達成感を味わうことができた。子ども一人一人への支援となるような朱記によるコメントを工夫しています。この支援が児童との信頼関係、次時への授業の結び付きにとても重要な役割を果たしています。慣れてくればそう大変なことではありません。

